



広報

平成5年1月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

# ひがしゆり

1993

1

No 454

迎春  
1993 元旦



桂峯



製作 佐々木桂子さん(横小路出身・本荘市在住)

平成五年の新しい年が静かに明けました。

昨年は全世界を魅了した「バルセロナオリンピック」をはじめ、国内では混戦のプロ野球、大相撲、Jリーグなどスポーツで持った一年でした。町内でも全天候型多目的運動広場の建設に着手、卓球元世界チャンピオンを招いてのレツツプレイ卓球などスポーツ行事の盛んな一年でした。

そこで広報新年号の特別企画として、町内のスポーツ関係の若者に集まつてもらい、スポーツを通しての町づくりについて語つもらいました。

題して「スポーツ夢物語」。

# ス ポ ー ツ で ま ち お こ し さ わ や か な 汗 が 最 高



司会

今日は“スポーツが大好き”な人に集まつていただきましたので、自分のスポーツの経歴等について話していただきたいと思います。

佐藤 私は小学校の頃から、体を動か

高橋 三、四年前まではいろいろなスポーツをしていて、休む暇がほとんど

すのが好きでいろいろスポーツをしています。現在は野球とバドミントンをしています。

なかつたので、今は好きなものを選んでバドミントンと野球をやっています。体を動かした後はとても爽やかな気分です。

小野

年間を通してバスケットをやっています。運動量がすごいので、終わったときはもうクタクタです。でも心地よい疲労感ですよ。あとは野球をはじめるいろいろなスポーツにチャレンジしています。

菊地 小学校、中学校とバスケットをしていました。でも最近は仕事が忙しくてなかなかスポーツができません。

でも冬はバレーボールリーグ戦があるので、楽しみです。

工藤 中学校のころバスケットをやっていました。今はほとんどやつていな

い状況です。

遠藤(賢) 小学校は野球、バスケット、剣道、中学校は野球、高校では少林寺拳法をしていました。社会人になってからはいろいろ挑戦しています。特に



▲能代市で行われたストリートバスケットボール大会(写真協力・能代市)

◆  
参  
加  
者

小野 進さん

(25歳・上里・会社員)

高橋勝義さん

(25歳・宇戸坂・公務員)

菊地正子さん

(24歳・斎藤・自営業)

斎藤 一さん

(23歳・石高・会社員)

工藤 純さん

(24歳・館西・自営業)

遠藤賢志さん

(20歳・田野・会社員)

遠藤哲也さん

(20歳・新處・会社員)

佐藤一裕さん

(20歳・下小屋・会社員)

◆  
司  
会  
者

佐々木信幸さん

(25歳・公民館勤務)



▲小野 進さん



▲高橋勝義さん



▲斎藤 一さん



▲菊地正子さん

## 新年のごあいさつ

東由利町長 阿部 幸悦

新春のお慶びを申し上げます。  
就任以来「明るく元気の出る町」東



由利を町民みんなで造りあげていくことを目標にいろいろな施策を開いています。平成四年度は若者定住対策のための町営住宅の建設、主に冬季間の運動不足解消のための全天候型多目的運動広場の建設など施設面の整備は順調に進んでおります。今後はそれらの効果的利用などソフト面での対策を考えていかなければなりません。

平成五年には温泉掘削の結果も出ます。道の駅も本格的工事に着手する予定であり、国道、県道などの道路整備

も一層進むことが予想され、本荘、横手、湯沢、大曲の各市をはじめとする近隣町村から人が訪ねるような施策の展開の時期であると考えています。また、長寿社会と共に生きる施策の一としてデイサービスセンターの建設も予定しています。お年寄りも若者もそれぞれの立場で町づくりを考え「元気の出る町」になるように努力して参ります。

まずは、この一年健康で頑張りあれども、この一年にしたいものです。皆様のご健勝をお祈念申し上げます。



▲司会 佐々木信幸さん

(次ページに続く)



▶工藤 純さん



◀遠藤哲也さん



▶遠藤賢志さん



◀佐藤一裕さん



夏は野球、冬はスキーに力を入れています。斎藤 小学校から今までバスケット一筋です。でもこれからはいろいろやってみたい。

遠藤(哲) 春から夏は野球をして、冬はバレーをしています。でも小学校から続

き会 みなさんのスポーツに対する意欲はすばらしいですね。町ではやる気

のある若者は大歓迎です。町に何か要望のある方いますか。

小野 健康増進センターを使う団体が増え、思うように練習できないのが現状で、中学校の体育館を使っています。何とか調整できないものでしょうか。また中学校の体育館は電気が暗くて夜なんか大変ですよ。

遠藤(賢) 職場でやっているスポーツ

も結構ありますが、町内グループの活動状況がわからず、入りたくても入れない人もいるのではないかでしょう。特に町外に勤めている人はそう感じていると感じます。

斎藤 屋外のバスケットコートがほしいな。バスケットリングを二つ作ってくれればいいのですぐ出来るんじやないかな。あまりスペースもいらないし。そうすれば、ボールを持って行けばいつもバスケットが出来るし、天気のよい日なんか最高ですよ。

# コ屋 外のバスケットがほしいな

けているバスケットが一番好きで「バスケットの町」になればいいなと思つてあります。

ています。



1993・  
新春座談会

## スポーツでまちおこし



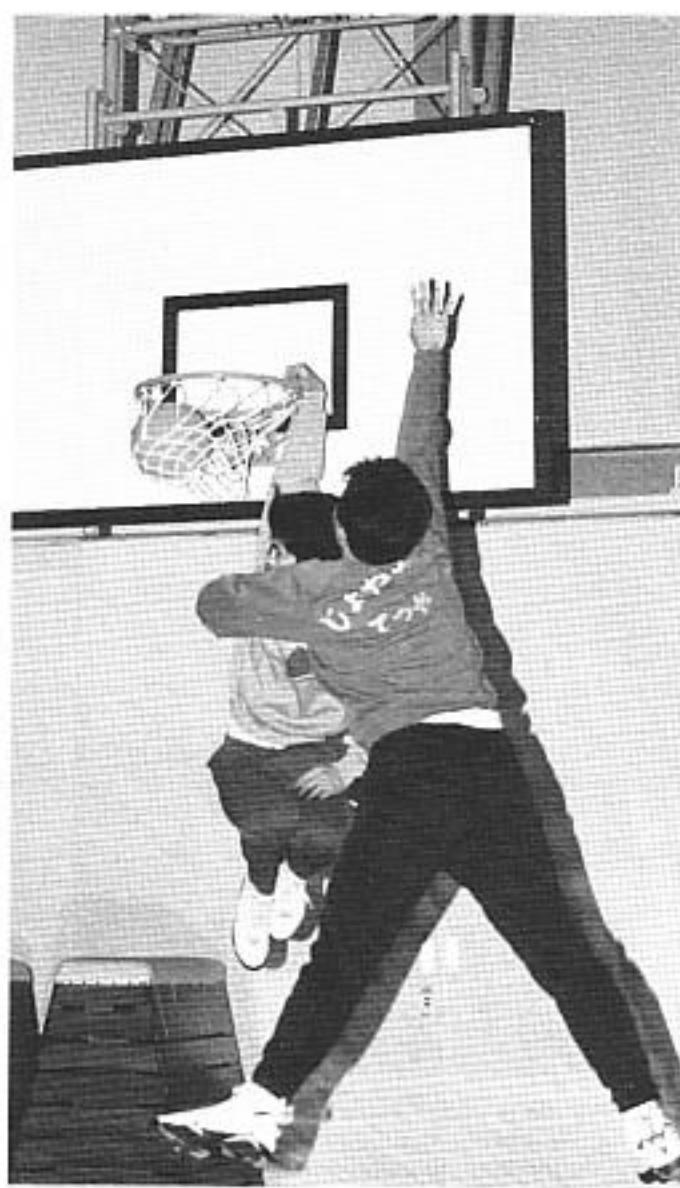
バドミントンの魅力はスマッシュ

**工藤** 旧住吉小学校のプールを町民プールとして利用しているみたいだけど、町の中心地に滑り台付きの大きなプールがあ

司会 いろいろな要望が出されました。できるものから取り組んでいくように頑張りたいと思います。それは最後に“新春”にふさわしく、みんなのしてみたい事、何でも結構です。意見を聞かせてください。

**遠藤(哲)** バスケットをしていて一番気持ちがいいのが、なんといつてもシュートが決まったとき。小学校のバスケットコートで試合をしてみてもおもしろいかも。夢のダンク

**斎藤** ストリートバスケット3オン3の大会をしてみたい。青空の下で試合が出来てさわやかだろうな。それから本場アメリカのプロバスケットの試合を見に行きたいな。



夢?のダンクシュート

**小野** 勤労者野球場でサッカーボールを使つたフットベースボールの大会をしてみたい。年齢にこだわらず参加で

**高橋** バドミントンの一番の魅力はスマッシュが決まった時。今月中旬に東京でバドミントンの世界大会があるので、ハイレベルの試合を見てみたい

らしいと思います。

**司会** どうもありがとうございました。「町づくり」「地域おこし」などの言葉がよく使われていますが、結局一人一人が信念を持って、頑張ればなんとかなると思います。また自分の好きな事を一生懸命やることも町づくりにつながると考えます。ここで出された意見を無駄にしないようにみんなで考え、これからも頑張っていきましょう。

# 夢は大きく「世界レベル」の大会へ

平成五年は酉年です。十二支の動物の中、たつた一つの鳥類です。単に鳥というと、ニワトリ（鶏）を思い浮かべる人も多いですが、ニワトリは人間と最もなじみ深い鳥といえます。

ニワトリといえば卵一日本人が一年間に食べる卵の数は、一人当たり三百十個です（世界鶏卵協議会・一九九一年発表）。これはイスラエルに次いで、世界第二位です。ニワトリには随分お世話になつているわけですね。

## 今年は酉年

ニワトリには、卵用や肉用、卵肉兼用、鑑賞用などの種類があります。日本の鑑賞用のニワトリの中では、特に長尾鶲が世界的にも有名です。尾が二メートルにもなるものもいます。また、鳴き声のよい東天紅は、張りのあります。ほかにも、声良鶲や唐丸など、鳴き声自慢がいろいろいます。

ニワトリには、卵用や肉用、卵肉兼用、鑑賞用などの種類があります。日本の鑑賞用のニワトリの中では、特に長尾鶲が世界的にも有名です。尾が二メートルにもなるものもいます。また、鳴き声のよい東天紅は、張りのあります。ほかにも、声良鶲や唐丸など、鳴き声自慢がいろいろいます。

# 舟木——畠村間が開通

除雪作業の安全を祈る

本町道路網の大動脈である国道一〇七号は、本荘市との境界である奥ヶ沢工区の整備が順調に進められていますが、このうち舟木——畠村間（千十才）が完成し十二月十四日に現地で開通式が行われました。

当日の開通式は吹雪の中、県、町関係者、地域住民ら約七十人が出席して行われました。神事の後、小田内由利土木事務所長、阿部町長、阿部議会議長、施工業者がテープカット、車三十台を連ねて走り初めを行い、完成を祝いました。

奥ヶ沢工区は総延長六千百二十才の改良工事で昭和六十二年に着手、同区間が開通したことにより、後は奥ヶ沢



30台の車が走り初め

## 除雪の安全を祈願



積雪量の多い本町にとって  
これからの季節に欠かせない  
除雪作業の無事故を祈願する

「除雪機械安全祈願祭」が十二月十四日、関係者約四十人が出席して役場車庫で行われました。神事の祭壇の前には出動を待つばかりの除雪車が配置され、関係者は気持ちを新たにしている様子でした。神事の後阿部町長が「冬季間の快適な生活環境を確保するため、除雪作業を行わなければなりません。時間が不規則で大変な事と思いますが、健康に充分注意して頑張ってください」と除雪作業員を励ました。

雪が降ると除雪車が朝早くから動きます。除雪の妨げになる路上駐車などしないよう心掛けましょう。

## 10アール当たり平均59万円 ＝4年産葉たばこ＝ 新規耕作者の参加に期待

拡大基調にあり、行政の指導を得ながら作付面積の増加と機械化による単位当たりの労働時間の短縮を図りたいと考えており、葉たばこ耕作農家が増えることを望んでいます。

町農家の農業収入の中でも稲作、畜産に次ぎ大きなウエイトを占める葉たばこの収納が、十二月三日から三日間増田町の日本たばこ増田葉たばこ取扱所で行われ、昨年に続き高値を記録し、史上最高の豊作になりました。

平成四年度の葉たばこ耕作農家は六十戸、耕作面積は二五・六七ヘクタリで夏に収穫した葉をこれまでビニールハウスなどで丹念に乾燥し続けてきました。

今年は天候に恵まれたこともあり、全体的に豊作で、販売金額は全町で一億五千万円台を記録、十アール当たり平均単価は五十九万円と史上最高を記録しました。昨年に引き続きの豊作にたばこ農家は明るい表情を見せていました。

由利、平鹿、雄勝三郡を管轄する増田取扱所では本町が最高の豊作ということもあり、「東由利町の葉たばこには大いに期待している。葉たばこ生産は

4年産葉たばこの収納作業



吹雪の中のテープカット



# 12月定例議会行政報告

総会議を設けることになりました。

本年四月一日から十二月一日までの出生者は二十八人、死亡者は五十四人となつておらず、二十六人の自然減となっています。

米の出荷状況は十二月十五日現在、十五万四百二十一袋、一等米比率が九

十六・四%、作況指数が一〇二から九九へ修正されています。

平成四年の年間子牛上場頭数は九百九十二頭（販売頭数九百十六頭）、販売総額三億二千八百万円余り、一頭平均が三十五万八千円となっています。

昨年に比べ上場頭数で八頭（販売頭数で二十八頭）、販売総額で九千万円余り、一頭平均で十万円余りそれぞれ少なくなくなっています。

高齢化地域活性化モデル事業の台山遊歩道整備は、進捗率七十%、第三期山村振興農林漁業対策事業の荒沢線は進捗率七十五%になっています。

国道一〇七号奥ヶ沢工区の一号トンネルは、延長七百五十六メートルのうち六百メートルが掘削されています。来春の貫通、平成六年の開通を目指して進められています。

## 可決された主な議案

### 職員給与を改正

四月一日にさかのぼって、平均三・〇五%引き上げることにしました。

### 完全週休二日制

五年四月から役場は

四月一日にさかのぼって、平均三・〇五%引き上げることにしました。

### 町営住宅設置条例を制定

老方字吉野地内に建設中の六戸の町営住宅を設置する条例を制定しました。

### 二千五百万円余りを追加

一般会計に二千五百万一千円を追加し、総額を三十九億三千八百六十九万円としました。主な内容は職員の給与改定費と出羽丘陵事業の繰り上げ償還金です。

ミツ森山道開設促進期成同盟会結成会



ミツ森山道整備促進期成同盟会を発足

十六・四%、作況指数が一〇二から九九へ修正されています。

県道仁賀保矢島館合線は掘切橋までの工事が順調に進んでおり、館合地区は測量作業が終わり路線の決定に向け準備を進められています。橋渕横渡線のトンネルの入り口は用地関係が完了し、本年度中に着工できる見通しです。

本町茂沢から雄物川町淨法寺までの三ツ森山道は十一月に期成同盟会ができる、県に要望しているところであります。延長八千八百メートル、事業費七億八千二百万円の県営事業で行われる見通しになり、平成六年をめどに着工する予定です。

全天候型多目的運動広場（屋根付）は進捗率が六十%、町営住宅は二十五%の進捗率になっています。

道の駅は測量作業が完了し、用地の協議会を行っています。防犯対策では県内に二十一ある防犯連絡会を改編し、市町村単位に防犯連絡も本年は計画推進に係わる基礎調査に努めており、来年度は更に一步進めて

下水道関係では県内に「県下水道等整備構想策定協議会」が発足し町でも本年は計画推進に係わる基礎調査に努めており、来年度は更に一步進めて

になっています。

十二月十五日現在の出稼互助会加入者は三百二十三人で昨年の三百七十一人に比べて四十八人減少しています。

町税の収納状況は十一月末現在で七十五・七%で前年対比三・三%の伸びとなっています。

地籍調査事業は七年目に入り、今年度の実施面積は、九・三五平方キロメートルの進捗率になります。平成十二年には完成の予定で、平成十五年には登記済となる予定です。

簡易水道事業の本年度計画した工事は予定通り進捗し、年内にすべて完成の見込みです。

温泉掘削はじまる

十二月十一日に農林水産省で東北代表の市町村長として現場からの提言をしてきました。わが町の農政を充分評価していただきました。

実施計画の基礎調査にあたる予定です。温泉開発は、十月二日に温泉掘削の許可申請を行ったところ、十二月七日付で県知事より許可されました。

町営住宅は、三月二十日に工期を設定し、これに合わせて一月中には公募したい予定です。

町公民館が文部大臣表彰の栄に浴し、十一月二日、全国三十七公民館の一つとして表彰されました。

十日十六日から高瀬小のスクールバスが高村まで運行を開始しています。

今年度から行っている高橋宏幸賞は、童話感想文が二百一点、感想画が七百二十四点、計九百二十五点の応募があり、十二月十日に審査を行い、百九十点を入賞としました。表彰式は二十日に行うことにしています。

十二月十一日に農林水産省で東北代表の市町村長として現場からの提言をしてきました。わが町の農政を充分評価していただきました。

# 12月定例議会一般質問

畠山淳悦議員 ①来年度の地方交付税の見通し及び予算の概要是②指定金融機関の考えは

町長 ①来年度は地方交付税の減額は必至の状況であるが良質の地方債などで対応し、よりよい町にするため事業を開拓する②ご意見を踏まえて勉強したい。

小松久徳議員 ①秋田朝日放送の中継局の設置を②看板を分かりやすくしてほしい

町長 ①秋田朝日放送に打診したが、一挙に解消はむずかしいとの回答を得た。他町村とも協議して進めて行きたく②配色に工夫するなど、これからよう見やすい看板を検討したい。

畠山作四郎議員 ①町有地の維持管理の徹底を②公務に携わる委員等に守秘義務の徹底を

町長 ①町財務規則に基づき管理している。地籍調査とも合わせた形で整備したい②当然のことである。機会を見つけて呼びかけて行きたい。

高沢忠議員 ①良質米自然乾燥奨励補助金の方針変更の理由は②肥育事業への取り組みは③集落間に街灯の設置を

④笹山グラウンドの整備を⑤県道羽後向田舎合線整備の見通しは

助よりも自然乾燥米として高く売れるようJAと連携しながらポスター、シール、パンフほかPRに使用している②しっかりととした技術を取得させたい、希望者を募集している③是非明るくしてい④面工事とトイレの設置は来年度実施したい⑤四年くらいで完成するよう関係機関に要望する。

佐々木長円議員 ①学校週五日制の対応状況、学校でのトラブル、町内企業との連携の考え方、来年度の見通しはどうか②学校校務員の一層の人事交流を望む③カンナ平ゴミ捨場の整備を

町長・教育委員会 ①きめ細かく家庭や地域にPRし、配慮している。学校でのトラブルはほとんどない。企業にお願いして連携していきたい。来年度は四月から実施するという事だけ連絡があつた②教育委員会と協議しながら進めていきたい③整備内容は検討中

町長 ①農業活性化会議と技術センタの取り組み状況は②農畜産業確立のための研修施設と人材育成の考えは④ふるさと創生事業への考えは⑤手づくり事業の拡大を望む

町長・教育委員会 ①米偏重の県農業を多岐にわたり推進していくための事業で、主体はJAである。いろいろな作物に取り組んでいる②会議では今の段階で各種団体の事務職を中心としたものである。

町長 ①町財務規則に基づき管理している。地籍調査とも合わせた形で整備したい②当然のことである。機会を見つけて呼びかけて行きたい。

高沢忠議員 ①良質米自然乾燥奨励補助金の方針変更の理由は②肥育事業への取り組みは③集落間に街灯の設置を

④笹山グラウンドの整備を⑤県道羽後向田舎合線整備の見通しは

町長 ①ハサがけ一間百円という補助よりも自然乾燥米として高く売れるようJAと連携しながらポスター、シール、パンフほかPRに使用している②しっかりととした技術を取得させたい、希望者を募集している③是非明るくしてい④面工事とトイレの設置は来年度実施したい⑤四年くらいで完成するよう関係機関に要望する。

であるが、出来るところから進めたい。

畠山作喜議員 ①ディサービスセンタへの若者の登用を③役場の新規採用職員の研修を

町長 ①ショートステイ用として八台ベットを設置したい。全体で五百二十二平方メートルくらいの見通しである②元気のある若者を登用していきたい③町村会などの研修に参加させている。一層の指導をしたい。

佐藤萬一議員 ①戦略農業確立対策の内容は②農業活性化会議と技術センタの取り組み状況は③農畜産業確立のための研修施設と人材育成の考えは④ふるさと創生事業への考えは⑤手づくり事業の拡大を望む

町長 ①米偏重の県農業を多岐にわたり推進していくための事業で、主体はJAである。いろいろな作物に取り組んでいる②会議では今の段階で各種団体の事務職を中心としたものである。技術面では稻作、畑作、畜産の部会を

町長 ①町財務規則に基づき管理している。地籍調査とも合わせた形で整備したい②当然のことである。機会を見つけて呼びかけて行きたい。

高沢忠議員 ①良質米自然乾燥奨励補助金の方針変更の理由は②肥育事業への取り組みは③集落間に街灯の設置を

④笹山グラウンドの整備を⑤県道羽後向田舎合線整備の見通しは

町長 ①ハサがけ一間百円という補助よりも自然乾燥米として高く売れるようJAと連携しながらポスター、シール、パンフほかPRに使用している②しっかりととした技術を取得させたい、希望者を募集している③是非明るくしてい④面工事とトイレの設置は来年度実施したい⑤四年くらいで完成するよう関係機関に要望する。

作っている。③普及所と連絡をとりながら研修などに積極的に出席するよう呼びかけている④来年度以降もふるさとづくりのための事業が継続される見通しなので、ハード、ソフト両面から検討していきたい⑤地域で頑張っていきたい。

小松慎一議員 ①米輸入自由化の阻止を②林業労働力の確保を③林業専門指導員の設置を④林産加工所の指導徹底を⑤町内企業の不況対策を⑥水質浄化対策の徹底を⑦秋田朝日放送受信のための補助制度の調査を

町長 ①同感である。町村会でも県や国に阻止と要望している②森林組合と協議しながら進めていきたい③指導員を考慮しながら働く人々の充実を図りたい④森林組合と協議しながら進めたい⑤公共交通事業での町内業者との育成や金融面での対策を行っている⑥お互いに汚くしない意識の高揚に努めていきたい⑦調査していきたい。

小松悌之助議員 ①町の将来展望のための計画を②中学校への英語指導主事の設置を望む③下水道事業への取り組み状況は④県道横手東由利線の改良を望む

町長・教育委員会 ①平成八年までの計画で基本構想を定めているが、口頭で基本構想を定めているが、ローリングしながら進めていく②十月二十九日に県に対して受け入れ要望をしている③基礎調査を行っている④平成五年度にルートを見直して、全体的な計画を策定する予定である。



おいしい自然乾燥米をPR

## 第1回高橋宏幸賞・童話県コンクール表彰式

# 『きょうの感動を忘れずに』

第一回高橋宏幸賞・童話（感想文・感想画）秋田県コンクールの表彰式が十二月二十日、有鄰館で行われました。

この賞は町功労者で絵本作家の高橋宏幸先生が平成二年度に第十五回児童文芸家協会賞を受賞したことにちなんで創設され、七月上旬に教育委員会が県内の幼稚園、保育園、小学校を対象に童話の感想文、感想画を募集し、九百二十五点の応募がありました。

この作品を十二月十日に秋田大学教授の佐々木良三先生を委員長に六人の審査員が厳正に審査を行い、各部門ごとに最優秀一点、優秀五点、佳作五点など百九十一點を入賞作品にしました。

二十日の表彰式では高橋宏幸先生を東京から招いたのをはじめ、佳作以上の入賞者とその保護者、関係者ら約百四十人が出席して行されました。

最初に阿部町長が「東由利町民だけではなく町出身者の方々にも町づくりの応援をしていただこうとこの賞を創設しました。高橋宏幸先生の協力を得て、このように盛大に行なうことができ感謝します。また審査員の先生方にもお忙しいところ協力していただき感謝します。これからもこの賞を継続して実施し、実りあるものにしたい。受賞者のみなさんおめでとうございました」と

あいさつ。引き続き行われた佐々木委員長の審査講評では「審査にはとても苦労しました。自分の考えをしつかり持つて、自分の心の中で考えた人が多く、大変良い作品ばかりでした」と受賞者をたたえていました。

部門別の審査講評に続き、表彰では、入賞者一人一人に阿部町長から賞状と記念品が、高橋宏幸先生からは自作の絵本と色紙がプレゼントされました。



高橋先生から色紙と本の贈呈

## 新春町政座談会

一日程が決まりました

町内各分館主催の新春  
町政座談会の開催日程が  
決まりました。  
これは地域の方々たち  
と町が日常の暮らしの中  
から地域課題を話し合い、  
解決しようとして開かれ  
るものであります。

☆☆日 程☆☆  
1月5日 9時30分 田代・福祉館  
13時30分 大琴・高瀬館  
7日 9時30分 舘合・玉米会館  
13時30分 蔵・大蔵館  
8日 13時30分 老方・老方館  
11日 13時30分 法内・克雪管理センター  
12日 13時30分 袖山・袖山館

その後の最優秀感想文発表では須貝沙紀さん（本荘市・尾崎小五年）が「チロヌップのきつね」の感想文を発表しました。

阿部議会議長の祝辞に続き、最後に

高橋宏幸先生から「皆さんに会えると思うと嬉しくて、昨日はよく眠れませんでした。皆さんがたくさんの本を読み、一生懸命考えて作文と画を書いて

くれて本当に嬉しいです。本を読むことは大変すばらしいことです。本を読んだ人はたくさんの「知恵と心」というプレゼントを本から受け取ることができます。そして本を読んだ人の顔は生き生きとしています。今日の感動を忘れずこれからも本を読んでください」

（同、小学校）▼最優秀＝金子秀人（象潟町・上郷小）▼優秀＝柴田絵里（矢島小）、小野浩士（大琴小）、吉井孝彦（大内町・岩谷小）、中川原寛司（尾崎小）、鈴木光（同）、森杏沙（象潟町・小砂川保育園）、加藤晶子（同）

（同、小学校）▼最優秀＝金子秀人（象潟町・上郷小）▼優秀＝柴田絵里（矢島小）、小野浩士（大琴小）、吉井孝彦（大内町・岩谷小）、中川原寛司（尾崎小）、鈴木照美（仁賀保町・平沢小）

と入賞者を励ましていました。

なお、この賞の入賞作品は十二月二十六日から一月二十日まで、本荘市のジョイフルシティーに展示されています。

主な受賞者は次のとおりです（敬称略）  
（感想文）▼最優秀＝須貝沙紀（本荘市・尾崎小）▼優秀＝佐藤大（八塩小）、戸澤広一（天王町・追分小）、渋谷千佳（同）、佐藤由佳（矢島小）、原田敦子（本荘市・北内越小）

（感想画、幼稚園・保育園）▼最優秀＝佐々木結佳（岩城町・亀田保育園）▼優秀＝山崎匡史（同）、船木覚（同）、鈴木光（同）、森杏沙（象潟町・小砂川保育園）、加藤晶子（同）

（同、小学校）▼最優秀＝金子秀人（象

任期満了に伴い、町の民生児童委員二十五人のうち八人が退任、新しく八人が就任しました。

退任したのは同委員の総務

を務められた遠藤莊二郎さん（小倉）や監事の畠山寅松さん（下吹）をはじめ、工藤武雄さん（山崎）、太田千代三さん（藏新田）、大塚トシさん（板戸）、高橋吉四郎さん（地下ノ沢）、小松昭作さん（下小路）、故加藤清さん（湯出野）の八人です。これまで要保護者の援助や指導に携わ

## 新しい民生児童委員決まる

児童委員二十五人のうち八人が退任、新しく八人が就任しました。

退任された八人に替わり、今後町の民生安定に尽くしていただく方々は、佐藤文十郎さん、佐藤真佐子さん、嶽石文男さん、小松良一さん、小松稔穂さん、石渡力造さん、阿部誠一さん、小野長兵衛さんです。

十二月四日には有鄰館で民生委員協議会が行われ、新任八人を含む二十五人に、辞令が交付され、退任された八人には感謝状が贈呈されました。なお、町の民生児童委員は下記の方々です。困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

## 東由利町民生児童委員

(任期 4年12月1日～7年11月30日)

住 所	氏 名	年齢	電話
向 田	横 山 広 一	66歳	3544
黒 別	佐 藤 文十郎	61	2483
田 代	渡 辺 秋 雄	65	2636
袖 山	畠 山 清	61	3815
下 小 屋	小 野 忠	61	3211
須 郷 田	小 松 長 毅	72	2746
下 小 路	畠 山 裕 子	62	2492
宇 戸 坂	佐 藤 真佐子	44	3032
五 海 保	嶽 石 文 男	66	2968
山 崎	小 松 良 一	57	2936
祝 沢	佐 藤 守	53	3282
湯 出 野	小 松 稔 穂	62	2498
中 通	畠 山 龍 子	59	3111
横 小 路	赤 川 菊 子	62	3303
島	畠 山 工エ子	63	2587
藏 新 田	石 渡 力 造	62	3451
岩 館	阿 部 雪 子	64	2575
新 处	阿 部 タツ子	52	2567
小 倉	遠 藤 真 吉	63	2562
黒 沢	阿 部 誠 一	62	2593
大 琴	千 葉 康 平	54	3669
宿	大 日 向 イ サ	58	2344
土 場 沢	小 野 長 兵 衛	60	3677
舟 木	畠 山 藤 作	66	3789
	大 庭 キ ョ	65	3215

## あきた地域づくり和歌集

昨年六月から十月にかけて実施された「あきた地域づくり和歌」募集事業に、本町では次のように六人の方から十六首の作品が寄せられましたので紹介します。

この事業は、自分達の住む地域の良さや将来の夢などを和歌に詠むことを通じて、ふるさとの素晴らしさをアピールしてもらおうというもので、八月から五回にわたり毎月一首が町の代表作品として新聞紙上に掲載されました。今年は「トリ年」、この機会に地域を見直し、二十一世紀に羽ばたく「地域づくり和歌」を皆さんも詠んでみて

- ◎印は、新聞に掲載された作品です。
- （第一回）  
○煌々と野球場の輝やきて  
若人の声 空にとよもす
- （第二回）  
○ゆめ運ぶ ルート一〇七右に見て  
弁天島の大樹人呼ぶ  
(上通・藤原 富貴子)
- （第三回）  
○春桜 冬はツリーに点燈の  
水面に映ゆる八塙のダムは  
はいかがでしようか。
- （第四回）  
○縄文の 瞳り湯出野遺跡に  
（舟木・大庭 喜右衛門）  
○風さやか フランス鴨の東由利  
水面に映ゆる八塙のダムは  
はいかがでしようか。
- （第五回）  
○縄文の 秋が息づく墓壙群  
（舟木・大庭 喜右衛門）  
○風さやか フランス鴨の東由利  
水面に映ゆる八塙のダムは  
はいかがでしようか。
- （第六回）  
○この町に 目下構想の道の駅  
生き生きほのぼの望み託せり  
（横小路・畠山愛子）  
○緑濃き 八本杉や大銀杏  
あきたこまちと由利牛の里  
(舟木・大庭 ヒサ)
- （第七回）  
○山麓の 八塙のダムは賑わえる  
湖上花火の黄桜まつり  
（上通・藤原 富貴子）  
○御衣黄」と言う 黄桜まつりの八  
塙ダム 二万八千の人で賑わう  
は 道の駅よりまたひらけゆく  
(舟木・大庭 明和)

# 在京宿小会

## スナップ



▲今回も元気で会えてウレシイ  
……と乾杯する小野トクミさん(左)と小野トミ子さん(右)



▲代表幹事でいらっしゃる佐々木さん。  
苦労話も多いことでしょう。



▲「ヤアー久しぶり、変わった  
な」と初参加の佐々木安造さん(右)と長谷山亘さん(左)



▲大琴小の鈴木校長が今年で退職される  
と聞いて、記念品を贈ろうと佐々木昭  
喜さん(右)と小早川チエさん(左)が呼  
びかけました。



▶大舞小の鈴木校長から  
の美酒を披露する佐々  
木好輝さん(左)と佐々  
木明夫さん(右)と佐々  
木好輝さん(左)有り難  
うございました。



▲結成して4年目ともなれば中だるみが出るのと、今年も3連休で参加者が少ない  
と思っていましたが、70名の方が参加してくれました。開会前に撮ったので遅れ  
て来た6人の方々が欠けています。



▶佐々木照和さん



▲宴もたけなわになると踊りにカラオケ、  
当日の為に新調した舞台衣装で、本職顔  
負けの熱演をする佐々木銀一さん(右)と  
即席で共演の北島幸子さん(左)



◀佐々木義晴さん

11月23日東京都北区で「第四回在京宿小会の集い」が行われ、七十人の参加者で賑わいました。十二時三十分に開演され、午後四時まで思い出話に花を咲かせました。更に五十数名で二次会に出掛けるという盛り上がり。代表幹事の佐々木義勝さんは「来年は五回目ということもあり、盛大な会にしたい」と意気込みを語ってくれました。



▶乾杯の音頭をとる  
小笠原精治さん



◀佐々木寛一さん  
参加者を代表して  
あいさつする



◀猪股貞志さん



◀斎藤紀子さん

## ことぶき大学だより



館合第二寿会  
工藤武雄さん  
(77歳)

「体のためになる事をしよう」と最近よく考えるようになりました。こと

ぶり大学などでも健康の話などを聞く機会がありますが、年を取ると体が固くなりがちなのでほぐす程度の、ほんの少しでも運動をしてから聞くと一層効果があると思います。

また、家の周りを見渡してると、十種類くらいの薬草は簡単に見ることができます。それらを有効に活用してみることも、健康のために大切ではないでしょうか。



悪病よけのシメブチ

### まちのたからもの⑧

## 須郷の「シメブチ」 保健婦のヘルシートーク

### 目を大切に

職場や家庭でも、ワープロなどの導入で目を使う仕事が増えています。また、子供達も同様にテレビゲームなど画面との付き合いが多くなっています。最近、「目が疲れる」「チカチカ」するなど、症状を訴える人がおり、目薬で対処している人が多いですが、單なる「疲れ目」と素人判断して目薬だけ

に頼るのは危険です。眼精疲労は、遠視や乱視など目に問題がある場合や、心に問題がある場合などいろいろです。こうした目の疲れに始まる症状を放置しておくと、肩こりやイライラ、不眠などの心身の異常につながることがあります。日頃から、画面にむかう時間を決め、照明器具、姿勢などに注意し、症状が長引く時は、一度専門医に相談してみることが大切です。

(保健婦・高橋鈴子)

### ゴミ袋が変わります



一月一日から燃えるゴミ用の袋が白、燃えないゴミ用の袋が透明に変わります。

## 『救急救命士』誕生



救急救命士になった  
菊地栄一さん

十一月六日発表された「第二回救急救命士国家試験」に本荘地区消防事務組合の菊地栄一消防士長が難関を突破、見事合格し、同組合では初めての「救急救命士」が誕生しました。(県内の消防職員では三人目)

わたしの小さいころは、山で遊んで、喉が渴いたら沢の水を飲んだりすることができました。しかし今では、山の奥に入ると古い脱殻機や白黒テレビが投げられており、沢水の周辺もゴミだらけで、水も飲めなくなってしまいました。ゴミの不法投棄を防止して、昔のきれいな山になるように、みんなで心掛けたいものです。

## 献血ありがとうございます

12月21日・太字は四百cc献血者

(敬称略)

小松 正二	佐藤 栄夫	畠山 一廣
佐藤 一裕	阿曾 惣一	畠山 竜紀
伊東 春美	梶原 孝次	阿部恵美子
畠山 基保	佐々木信幸	小野 修一
畠山 小野	小野 信子	小野 源一
小松 恵治	渡辺 祥一	石渡 恵美
佐藤 ゆかり	小松 和之	小笠原キワ子
佐藤 直人	長谷山節男	小松 嘉和
斎藤 典芳	畠山 隆	阿部 弘章
阿部 正輝	阿部 浩樹	佐藤 勝俊
遠藤由美子		

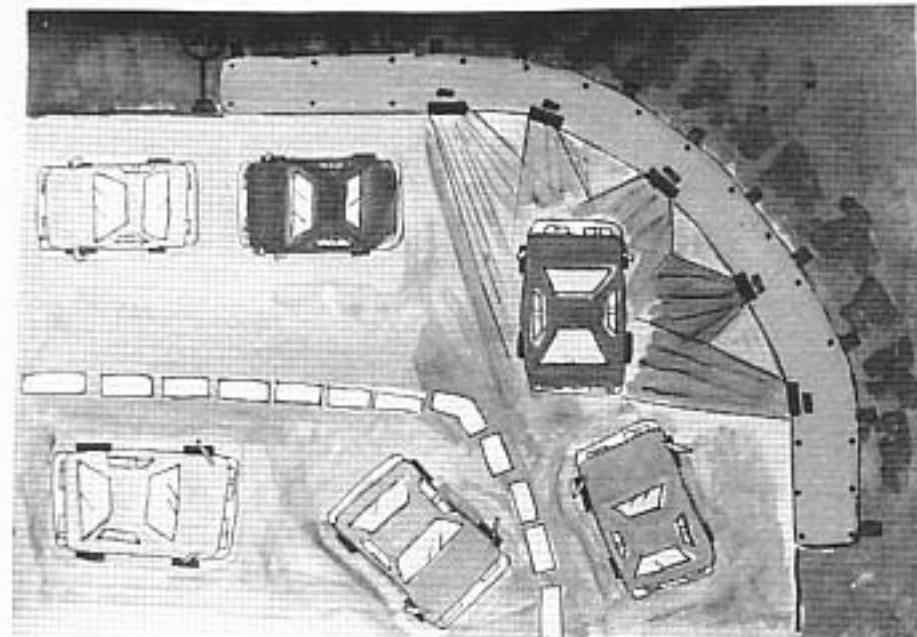
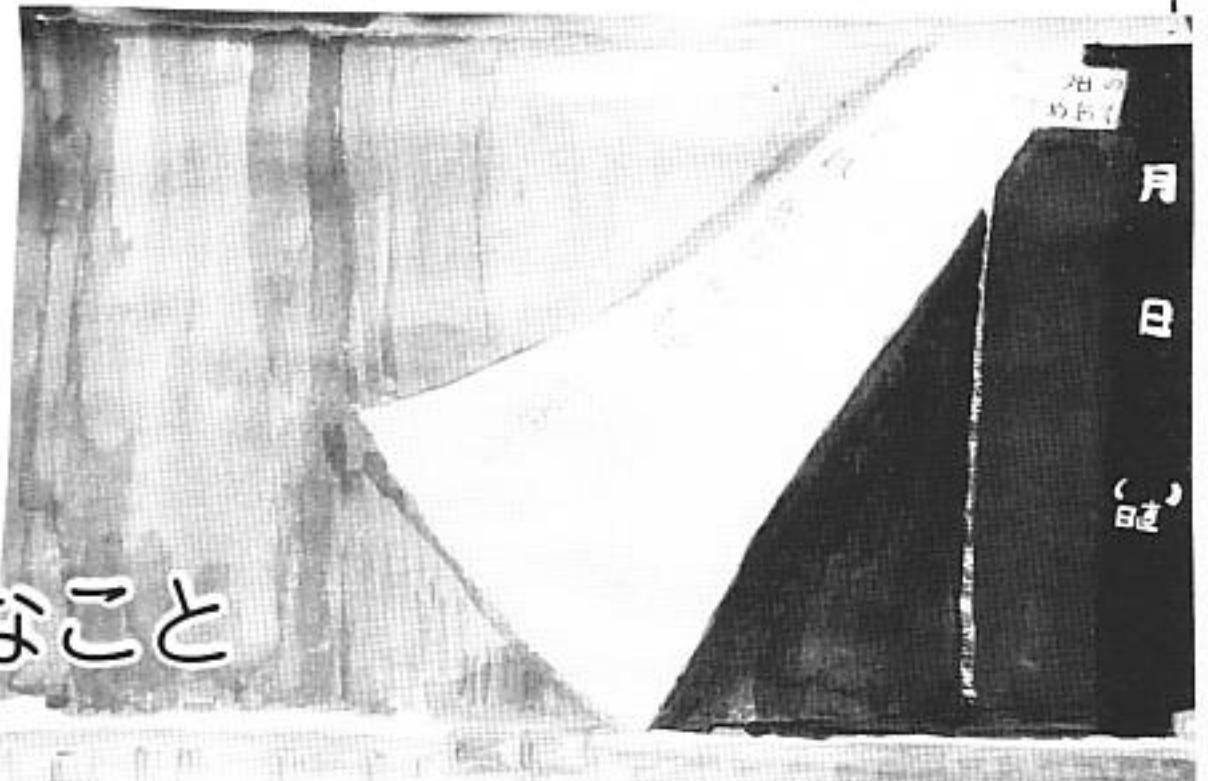
須郷では「シメブチ」と呼んでいますが、「メ縄打ち・シメナワブチ」が共通のようです。かつては旧暦の二月・七月・十月と年三回の行事がありましたが、現在はお盆すぎの八月二十一か二十二日全戸が集まって作り、その時杉の葉を各戸で持ち帰り、家の門において魔よけとしています。

武田さんによれば、古くからの風習でいつの頃からかはつきりしないが、皆で守っているとのことです。大事にしたいものです。

救急救命士は、医師の指示のもとで心臓を蘇生させるために電気ショックを与えたり、点滴をするなど人の命を救うため、これまで以上の医療行為が救急搬送中にできるようになりました。同組合の今後の方針としては、救命率の一層の向上を図るために、救急救命士に病院での実習を受けさせ、高度医療行為の対応に備えることにしてい

# トピックス

あんなこと～まちのわだい～こんなこと



将也くんの「減速レーザー・ガードレール」

市由利郡発明協会などの主催で行われた「第二十一回未来の科学のゆめ画展」に大琴小学校から多くの作品が出品され、特賞二点、金賞二点、銀賞八点に入賞しました。このうち特賞には「はぎとり永久黒板」の鈴木小百合さん(六年)、「減速レーザー・ガードレール」の鈴木将也くん(五年)、金賞には「もうようプリント洗剤」の鈴木由賀利さん(五年)、「一部拡大ペン」の鈴木裕介くん(四年)がそれぞれ選ばれています。

同校では昨年も全国展で金賞を受賞するなど、夢画展には力を入れており、入賞作品は東京の一流企業の社内紙の表紙に二度も採用されています。

## 『未来の夢画』が全国展へ

十一月一日から三日まで本荘市で行われた「本荘米まつり」期間中、本荘

市由利郡発明協会などの主催で行われた「第二十一回未来の科学のゆめ画展」に大琴小学校から多くの作品が出品され、特賞二点、金賞二点、銀賞八点に入賞しました。このうち特賞には「は

ぎとり永久黒板」の鈴木小百合さん(六年)、「減速レーザー・ガードレール」の鈴木将也くん(五年)、金賞には「もうようようプリント洗剤」の鈴木由賀利さん(五年)、「一部拡大ペン」の鈴木裕介くん(四年)がそれぞれ選ばれており、全国展に出品され、入賞が期待されています。

サンタさんに大喜びの子供たち



十二月二

十三日には、道路通行止めにしてのクリスマスパーティーを開催、三人のサンタクロースも登場し、子供たちはお喜びでプレゼントをもらっていました。また出店ではおでん、やきそば、やきとりなどが百円、たいやきが六十円と赤字覚悟の「超安値」で販売されており、雪の降る寒い日にもかかわらず、たくさんの人で賑わいました。

なお、このクリスマスツリーは今月十日まで点灯される予定です。

## 弁天島に巨大ツリー

弁天島ほたるの会(高橋賢太郎会長)が実施している、高さ約二十五㍍の「クリスマスツリー」が昨年の十二月十三日から午前零時まで点灯され、毎日午後四時三十分から午前零時まで点灯されています。今年の十二月十三日から点灯を開始、毎日午後四時三十分から午前零時まで点灯され、毎日午後四時三十分から午前零時まで点灯されています。

道行く人々の目を楽しませています。今回は電球の数を倍に増やし、一層きれいになりました。

この日は同校二年生の阿曾綾子さん、一年生の佐藤晶子さんらから子供たちに一つ一つプレゼント。数に限りがあり、子供たちが奮い合いになることもあります。来年は永慶保育園にもプレゼントしたい」としています。



弁天島のクリスマスツリー

## 下郷分校 ↓ みどり保育園

手づくりの  
プレゼント



手づくりのプレゼントに大喜び

同校では「昨年は町内二つの保育園と石沢の保育園にもプレゼントしていましたが、女子生徒数の減少から、今年はみどり保育園にプレゼントしたものです。来年は永慶保育園にもプレゼントしたい」としています。

下郷分校の一、二年生たちが「保育の勉強を通して、子供たちの福祉に役立てる」と十二月四日、みどり保育園を訪れ、授業で作ったクッショーンなどをプレゼントしました。

## 年代を越えて

### 町づくりの意見交換

平成四年度のことぶき大学の研修は、おおむね月一回のペースで進められていますが、十二月十一日に朋楽荘で九回目の研修が行われ、「高齢者は若者に何を望む」というテーマで若者との座談会を行いました。若者のメンバーは、商工会青年部、農近ゼミ、連合青年会、青団連とはたちの集いの代表五人。

まず最初に若者たちが、過疎化による若者の流出や会員不足、矢島藩三十三番観音の話など普段思っている事を発表し、お年寄りは興味深そうに聞き入っていました。これに対しても、ぶき大学の各地区の代表の方々が、自分たちの若い頃と比較した意見や、「自分たちも若者に負けず、頑張って行きたい」などの積極的な意見などが出ていた。

真剣に話を聞くお年寄り  
問わず「町をよくしたい」思いは変わらないという事で一致しました。

ことぶき大学では、若者との交流を今後も行うと共に、「お母さん方との交流会をしてみたい」と話しています。



ヒュッテで行われたスキー場開き

十二月二十二日、関係者約五十人が参加して現地で行われました。

この日はあいにくの雨模様となり、神事はヒュッテの中で行われ、利用者が昨シーズンの二万人を上回ることを願いながら、今季の無事故を祈りました。神事の後、阿部町長は「当スキー場はファミリースキー場として好評を得ており、冬季間の体力づくりのためにもより多くの方が利用して欲しい」とあいさつしました。

## 冬の体力づくりの一助に 大平スキー場オープン



ファミリースキー場として好評を得ている町営大平スキー場のスキー場開きが

### 本町出身の小野さんに フランスから国家功労賞

本町下小屋出身でNECコンピューターシステム顧問の小野力弥さん（七

小野力弥さん

毎年六月から現職に就任しています。



新しくなった宿郵便局

## 広くきれいに

### 宿郵便局新庁舎が完成

## 金森沢地区に朗報 冬期間でも郵便物を配達

毎年十二月から三月までの冬期間、

郵便物が配達されていなかつた金森沢地区に今年の十二月から夏期間同様各戸に郵便物が配達されることになりました。

町では地区の要望を受けて、東北郵政局に陳情していましたが、要望が取り入れられ、通年各戸に配達されるようになりました。

金森沢地区の方々は、生活に欠くことができない情報源の郵便物を確実に受け取ることを喜んでいます。

九歳・東京都狛江市岩戸南二ノ一〇ノ三が、フランスから国家功労賞のシユ

バリエ勲章を受章しました。小野さんは日大工学部を卒業した後、零式戦闘機造りに従事し、昭和三十七年からフランスのコンピューターシステム会社の製品の日本国内での販売を一手に引き受け、フランスの国益に貢献されました。その後もコンピューターシステム関係の仕事一筋で、昨年六月から現職に就任しています。



九月十五日から工事を行っていた宿郵便局が十一月三十日に完成し、十二月七日から営業を始めています。今までの郵便局はカウンターが狭くて、お客様に不便を感じさせていましたが、そのカウンターの広さを約三倍にし、より利用しやすくしたものです。建物の総面積は約四十一坪、近代的な建物になりました。

十二月二十三日には関係者約六十人が高瀬館に集まり、落成式を行いました。

# フレッシュリレー

高橋 剛さん(19歳)

館合新田・由利農業共済組合

(本荘市)勤務



☆社会人一年生として昨年はどんな年でしたか  
いろいろなことがありました。  
社会人として自分自身の事を常に見ている事ができていたらよい年だったと思いますが。

☆趣味は  
最近始めたばかりのゴルフと「由利共済」と横に書いてあるミニカのドライブ。あつ、それから自分の車もです。

☆好きな女性のタイプは  
好きな女性のタイプは

## 新婚さん こんにちは

佐々木 幸 浩さん  
大琴 真貴子さん



真貴子さんは本荘市勤務のため近所の方々しか面識がなく、少々戸惑いの様子でしたが、幸浩さんがうまく手助けしているお似合いの二人。結婚してから、あわただしい日が続き、日曜日もゆっくりできないらしく、「家でのんびり過ごしてみたい」と本音もチラリ。そんな二人の理想の家庭は「友達が気軽に遊びに来てくれるような、明るくホットな家庭」とか。新婚旅行先のオーストラリアが「ゴミのないきれいな町」だつたらしく「そんな町になつてほしい」という二人でした。お幸せに!

(館 西 伊東 透さん)  
(ユミ子さんご夫婦の長女)  
ひとみ  
瞳ちゃん



## わたしの 赤ちゃん

- ◆落葉して明るき山を突き抜けし
- ◆豆電球に闇うごき出す十二月
- ◆訪ぬれば笑顔ぬくめて冬籠
- ◆雪寄せて出稼夫の笑顔待つ
- ◆初雪や重なり合うて山若しみると以外と……だつたりする
- ◆かも知れません。見かけたら声をかけてください。
- ◆新年にあたつての今年の抱負をどうぞ
- ◆冬の虹泣き笑う児の頬光る
- ◆十二月稽古初まる獅子頭
- ◆北の雪ぬりつぶされて年迫る
- ◆出稼ぎも諦め落葉搔き集つむ
- ◆学ぶ子と冬灯分つ妻の簿記
- ◆農事メモ苦勞の波も年惜む
- ◆雨合羽の綻びさがす北下ろし
- ◆岩風呂に身を沈めたり伊豆の秋
- ◆南瓜煮て柚子風呂夫の勤め待つ
- ◆小春日や深き絆の祝樽

せせらぎ句会 (十二月句会)

小松順之助 (中通)

高橋ヒデ子 (横渡)

阿部 澄子 (藏)

遠藤トミ子 (小倉)

阿部 ナミ (藏)

佐藤 正義 (湯出野)

小松 メサ (下小路)

小笠原トミ (藏新田)

鈴木 要 (沼)

菊地 常作 (湯出野)

高橋ヒデ子 (横渡)

小松順之助 (中通)

鈴木 要 (沼)

小笠原亮子 (藏新田)

「生まれたときに目がとても大きくて、かわいい女の子になつてほしい」とおばあさんが名付けてくれたそうです。とにかく食欲旺盛で、元気一杯の女の子で「丈夫な子供に育つてほしい」とお母さんのユミ子さんもうれしそう。四十数年ぶりの女の子の誕生に大いにぎわいの伊東家でした。

# ハイスクール 日記

## 生徒会役員改選 —新体制下郷分校—

わたしの将来の夢は、学校の先生になることです。わたしの理想の先生は、知識や技術を身につけた先生になることと、心を育てることができる先生になりたいです。

十一月三十日に教頭先生から生徒会長の任命証を頂いた時、「やらねば……」との実感が湧いてきた。下郷分校の伝統の重みといったようなものを感じたのである。生徒会長となつた今、これらの高校生活を通してやらなければならぬことを改めて考えてみた。

まず第一に、我が校は社会福祉活動の指定校となつてゐることもあり、地域のボランティア



柴田和佳子さん  
下郷分校  
2年J組  
横山和幸くん

わたくしの将来の夢は、学校の先生になることです。わたしの理想の先生は、知識や技術を身につけた先生になることと、心



柴田和佳子さん

ぼくには欲ばかりなせいか、二つめは先生になりたいという夢です。将来住みよい社会を



畠山英明くん

を育てることができます。心を育てるには、子供どうしのけんかの仲を取り持つてやつたり、子供の悩みを解決してあげたりすることです。

わたしの目指している目標の先生は、八塩小学校の三年生担任の工藤伸子先生です。

活動には積極的に取り組んでいきたい。ますます高齢化社会になると言われる時でもあり、学校週五日制に移行する大事な時期であり、ほんとうに東由利町という地域社会に結び付いた生徒会活動を目指したい。

第二に、学校行事、特に文化祭等に力を入れていきたい。何故なら文化祭には町内外から沢山の人々が見に来てくれるので、この機会に下郷分校のイメージを今まで以上のよいものにしたいからである。

この二つを中心にして、分校の個性を活かし、先輩たちの築いた校風を継承して活気あふれる生徒会活動にしたい。

## ぼくの夢 わたしの夢

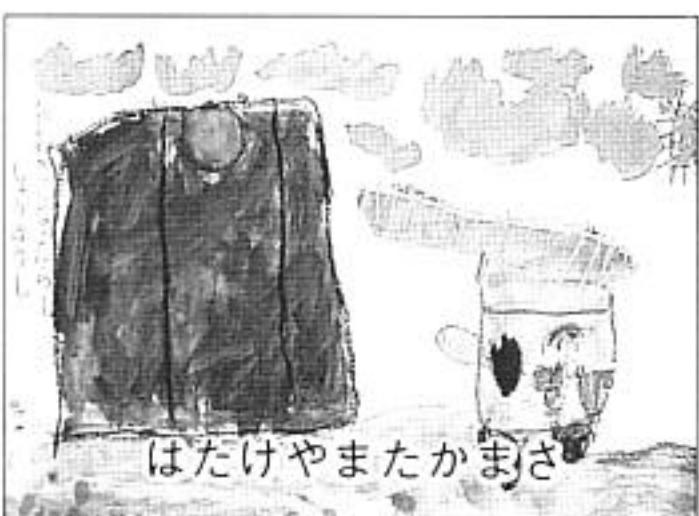
### (八塩小六年)

つくっていく子供たちにいろいろなことを教えていきたいと思つたからです。得意なものは一つもありませんが、将来の大人を育てることを、親の立場だけではなく、自分の仕事としてやってみたいと思ったからです。

もう一つの夢は長生きをする

ことです。長生きをすれば、自分のやりたいことがたくさんであります。生きていてよかったです。感覚たり、一生に一度あるかないかの体験ができると思います。

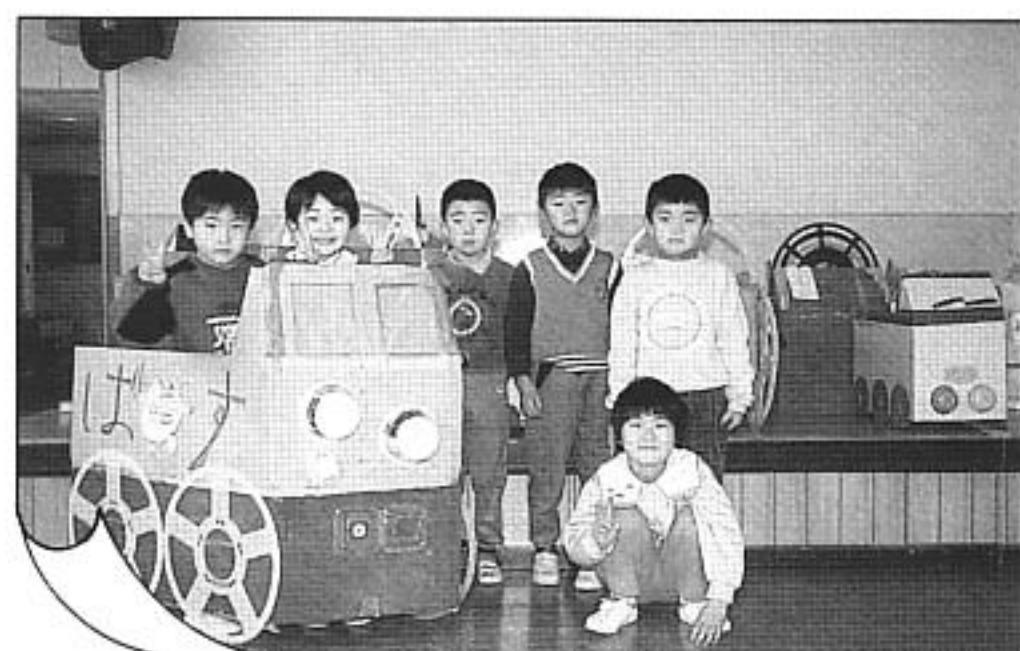
ぼくは、この二つの夢を必ず実現したいです。



## ★★永慶保育園★★

後列右からわたるくん・宮ノ前  
みづきちゃん・宮ノ前  
たかまさくん・下通

◀前列右から やすこちゃん・岩館  
かなえちゃん・高村  
なおきくん・上里



おおきくなつたら



## 郷土の野草

No. 95

## キンラン

(ラン科)  
文・写真 小松忠正

1月 &lt;11/1~11/30&gt;

## 人口

( )は前月比

- 男……… 2,765人( 8)
- 女……… 2,909人(△1)
- 計……… 5,674人( 7)
- 世帯数……… 1,419戸( 2)

( )は1月からの累計

- 出生…6人(40) ●死亡…4人(59)
- 転入…12人(107) ●転出…7人(156)

- 火災出動……… 0件(2)
- 救急出動……… 5件(97)
- 交通事故……… 1件(9)
  - 死者……… 1人(1)
  - 傷者……… 0人(0)
- 飲酒運転……… 0人(0)
- 酒気帯び……… 0人(4)

## 私の好きな



八塩山



吹雪の晴れ間をみて、撮影しました。写真の出来栄えはともかく、とてもきれいでした。

(撮影・広報担当)

\*先月号の「私の好きな風景」は「サフラン」の誤りでした。訂正してお詫びします。

本州以南の比較的明るい山林内や、丘陵地に生える多年草で、高さは30cm~50cmぐらいになります。葉は長楕円形で互生し、鮮やかな緑色をしています。基部(根に近いほう)は茎を抱き、長さ15cm内外、幅は広いところで5cmぐらいになり先がとがります。六月頃花柱の先に十個内外の可憐な黄色の花をつけますが、この花は全開しません。和名は、この黄色を金色に見たてつけたものでしょう。本町にも稀に見られますが、大事にしていきたい植物の一つです。

- ごめい福をお祈りいたします
  - 12/25 佐藤ヤエコさん(65・新一・母) 東光苑
  - 12/26 高橋サクエさん(87・政治・姉) 東光苑
  - 12/28 佐藤 チヤさん(71・貢・母) 田代
  - 12/29 青木 キヨさん(87・和雄・母) 田代
  - 12/30 小野与治郎さん(73・マサ子・夫) 時雨山
  - 12/31 遠藤 正美さん(70・マツエ・夫) 小倉
- 〔註〕先月号の戸籍の窓口欄、千葉康悦さんの誤りでした。訂正してお詫びします。

## キンラン

(ラン科)  
文・写真 小松忠正

●お誕生おめでとう  
11/21 伊東 瞳ちゃん(透)  
12/20 福田 一貴ちゃん(清聖)  
12/21 小松貴子ちゃん(麻明)  
12/22 大日向健ちゃん(誠)  
12/23 佐藤成美ちゃん(隆)  
12/24 長谷山沙也果ちゃん(祐)  
12/25 畑山敏則さん(美)  
12/26 相場晴美さん(琴)  
12/27 健康大学(有鄰館13時)  
12/28 特別職等報酬審議委員会(予定)  
12/29 3歳児検診(有鄰館13時)  
12/30 フレッシュ教室(有鄰館9時30分)  
12/31 進センター(10時)  
12/31 フレッシュ教室(有邻館9時30分)

	21	中旬	13	12	6
JANUARY	9日と23日の土曜日は役場が休みです。	2月1日は、町県民税4期、国保税4期の納期です。	2月1日は、町県民税4期、国保税4期の納期です。	2月1日は、町県民税4期、国保税4期の納期です。	2月1日は、町県民税4期、国保税4期の納期です。

1

## 町民力レンダード

まごころ

町社会福祉協議会に、高沢照男さん(京都府在住)、遠藤重和さん(新潟出身・本荘市在住)、小野口喜男さん(須郷田出身・東京都在住)から金らご芳志が届けられました。また、広報送付の謝礼として、畠山政喜さん(下吹

一封が届けられました。  
ありがとうございました。



本年最初の広報をお届けします。今年もよろしくお願ひします。昨年は公私共にいろいろな事がありました。とにかく“大変だ”との思いで始めた広報担当の仕事も、いろいろな人々と出会い、様々な出来事に触れ合い、町の動きを肌で感じることができ、大変勉強になりました。ただ、知名度がイマイチ。今年の目標は顔と名前を覚えてもらうこと。それから、新春にあたり広報担当がいつも考へている理想の町。それは「おれやらねがら、おめもやるな」ではなくて「おれもやるがら、おめもやろ」という町。そんな町がいいなあ……。